

第 60 回 番組審議会議事録

1. 開催日時 令和 6 年 1 月 10 日 午後 3 時から
2. 開催場所 よこてイースト 会議室
3. 委員出席
委員総数 5 名
出席委員数 5 名
欠席委員 0 名

出席委員	岡部 えり子	委員長
	佐々木 隆一	副委員長
	土田 百合子	委員
	辻 正憲	委員
	江畑 譲	委員

◎横手コミュニティ FM 放送株式会社

出席者 4 名

高橋 雅博	支援室長
小笠原 豊	放送局長
斎藤 晋平	支援室
細川 正実	営業部／番組審議会事務局

1. (1) 1月課題審議 審議番組

「めんこい！横手漢方美人」（令和5年12月4日・18日放送）

(2) その他

2. 審議事項

(1) ①審議番組 「めんこい！横手漢方美人」について

- ・率直に言っておもしろかった。
- ・テーマがはっきりしていて、この年になるとついつい聴いてしまう内容。
- ・お話をなさっている先生がかみ砕いた表現をされていてすごくわかりやすい。端的に聞きたいことが聞けている。
- ・キャスターを務める方が上手。あまり型枠にはめずに自分の言葉で質問したり、予定した原稿にないだろうなということもやっている。
- ・漢方・薬学というと難しくなるけれど、中学生までがわかるような平易な、もしくは専門的な話になってもそこがかみ砕いて話してくれてそれだけ先生に知識があるということだと思いますが、平易に話すことができている素晴らしい。
- ・尺がちょうどいい。精神的な漢方薬になる。
- ・シーズンや対象（このあとだと受験で学生向けなど）にタイムリーに放送してほしい。
- ・聴いていて感じたのはこれは番組なのかCMなのか？ステマにはならないのか？
- ・何気ない日常の会話から話が展開していくので聴きやすい。
- ・「冷感性」という今の時期にあったテーマであり、関心も高いと思った。
- ・塩田氏の説明がわかりやすい例えを入れたり、改善のために生活の中でできることの紹介など大変丁寧でよかった。
- ・「気を巡らす」など耳に残るワードが使われていますが、一度聴いただけでは頭で整理することができなかつた。
- ・今回の放送を聴いてより多くの方に漢方薬・針灸の東洋医学についてもっと知っていただきたいと思った。これからも継続的に漢方のことを聴いていきたい。
- ・今までただの薬局だと思っていたが違うということを知ることができた。

(2) その他番組への意見

- ・お正月の飛行機事故を現場で見ていた者として感じることは、この後のことが知りたかつた。寝る場所は？荷物はどうするのか？帰宅方法など「これから」を知りえる手段としてラジオを活用できればと思った。
- ・災害時に次の行動を示す放送が嬉しい。被災者の気持ちに寄り添った放送をしてほしい。

《会社側からの回答》

- ・提供がついている番組に関してはしっかり提供名が出るようにしている。
- ・たいよう薬局が漢方も処方されているのを知っていただいただけでも良かった。
- ・正月から痛ましい災害や事故が起きたり、去年は秋田市での大雨の被害等もあったので災害等につ

いては柔軟性を持って対応していきたい。

3. 意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページ（URL）への掲載

公表の案内 議事の概要

公表年月日 令和6年1月20日

4. 次回審議番組

「未定」

5. 備考 2月、3月は休会とし、次回は4月に開催予定。